

特色

- 築100年以上の古民家をリノベーション。プライベート空間を確保した古民家再生による宿泊施設
- 港を望む漁師町の家。豊かに栄えた島の歴史を刻む古民家で一棟一棟がかけがえのない、「今」につづく島の文化資源。

概要

施設名	古民家ステイ 鮑集
所在地	長崎県北松浦郡小値賀町笛吹郷
事業者	NPO法人おぢかアイランドツーリズム協会
事業区分	旅館業(簡易宿所)
主な仲介サイト	一休.com
規模	収容人数6名
一泊料金	12,000円~/人
その他	島内には全部で6棟の宿泊施設、1棟のレストランがあります

事業者からの声

- チェックインの後は門限もなく、一棟まるごと一組様貸し切りです。島滞在時の拠点として暮らすようにお過ごしください。
- 古き美しさはそのままに、いずれの古民家も、バスルーム、空調設備、リネンなど快適に整えております。



宿泊施設外観



庭が一望できるお座敷



宿泊施設内部

地域の特徴

小値賀諸島は火山の噴火によって形成された火山群島で、雄大で美しい独特の景観が特徴。海岸美から全島が西海国立公園に指定され、忘れられつつある美しい日本の原風景、自然豊かな地域、古民家が立ち並ぶ歴史ある町並みが残っている

地域活性化に資する地域全体での取組・各取組の連携内容

- ・古き良き日本が残る小値賀の日常にこそ価値があると、農家漁家を事業に巻き込んだ「民泊（農林漁業体験民宿）」を展開。島暮らし体験として、地域の特色を生かした食事や体験を提供、修学旅行受入れ等の取組実績がある。
- ・地域に眠る素材であった古民家をリノベーション。大人をターゲットとした事業として、江戸末期の造り酒屋や武家屋敷を改修し、地産地消レストランや一棟貸の宿泊施設「古民家ステイ」を整備。新たな客層を取り込み、地域全体の知名度向上、来訪者増加に繋がっている。

地域の課題・取組実績

【課題】

一次産業の衰退に伴い、人口減少により地域の存続が危ぶまれる状況となっていた。

小値賀町人口
2,849人 (H22)
→2,560人 (H27)
5年間で△289人

改善

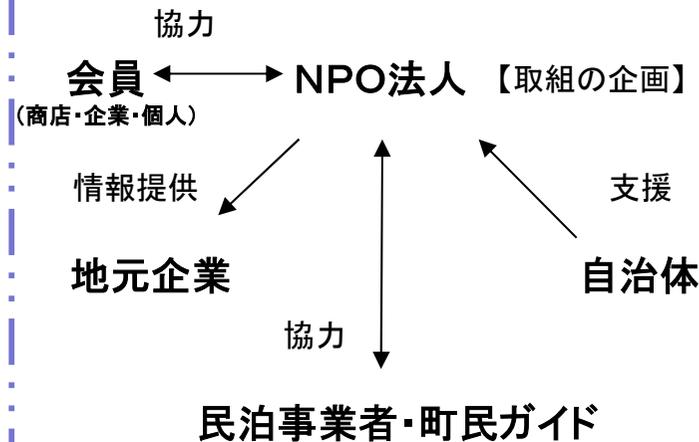
【成果】

観光の取組により、知名度が上がり、島への移住定住が増加、人口減少が緩やかになってきた。

小値賀町人口
2,560人 (H27)
→2,387人 (R1.9末現在)
3年9ヶ月間で△173人

人口：出典「長崎県北松浦郡小値賀町統計情報」

地域全体での取組体制



東北震災支援の民泊受入



修学旅行受入の様子